

仲間と創りあげる楽しさを

ミュージカルコンサート in 羽島郡

高山市にある飛騨・世界生活文化センターでは、地域住民が主役となったオリジナルミュージカル（飛騨童話会議）を毎年公演しています。

これは、飛騨センターのミュージカルカンパニーのメンバーが中心となって、多くの皆さんにミュージカルの楽しさを知っていただくために、ブロードウェイで上演された名曲を歌い、踊って紹介するコンサートです。

3年前から「立志塾」を開催し、参加した児童・生徒が飛騨センターで交流しています。これをきっかけに、一昨年は笠松町、昨年は12月11日に岐南町でミュージカルコンサートを開催しました。

今回は、ぎふ児童合唱団の合唱とともに、羽島郡の有志メンバーが、飛騨センターの子どもたちや名古屋芸術大学ミュージカル研究所の方々と共演しました。

遠く離れた飛騨地域から、何度も子どもたちが羽島郡に来て、一緒に練習を行いました。

岐阜県内の子どもたちが、地域を超え、世代を超え、心をつなげてミュージカルを創りあげることのすばらしさを、皆さんに味わっていただきました。



ステージに立つ子どもたち

100歳おめでとうございます

12月19日に満100歳を迎えられた小澤和子さんに、長年にわたり地域の発展に寄与されてきたことを感謝し、長寿者褒賞金を贈呈しました。町長から「おめでとうございます。いつまでもお元気で」と祝状と花束を手渡すと、「ありがとうございます」と笑顔でお礼を述べられました。



小澤和子さんと広江町長

2月24日まで!

笠松駅イルミネーション2016点灯式

12月21日、名鉄笠松駅で、岐阜工業高等学校電子科の生徒10人が製作したイルミネーション「宙の歩み」の点灯式を行いました。

先輩が作ってきた笠松駅イルミネーションを引き継ぐとともに、今までで一番良いものを作りたいという目標に向かって取り組んできました。

点灯スイッチを押した瞬間、訪れた方から大きな歓声があがり、製作した生徒からは達成感の笑顔が溢れました。幻想的な雰囲気にもまれる笠松駅をぜひ見に来てください。



点灯の瞬間